



1



2



3

晴山英展

—湧きあがる色彩 未知なるフォルム—

花巻市東和町出身の両親のもと盛岡市に生まれた晴山 英(はれやま えい1924-2011)は、岩手美術工芸学校を経て赤松俊子の誘いを受け上京。丸木位里・丸木俊『原爆の図』のモデルを務めるかたわら、1951年の自由美術協会展を皮切りに、女流画家協会や前衛美術展で作品を発表し続けました。

彼女は、これまで一貫して自己内部から湧き上がるイメージを喚起し、未知なる世界を形にしてきました。そこには不思議なフォルムと湧きたつような色彩が、混沌と調和を繰り返しながら心象風景と呼ぶにふさわしい超現実性を帯びた絵画世界が広がっています。

本展は、2011年に亡くなった晴山英の初の遺作展として、生涯にわたる作品を紹介し彼女の表現性のありかを探りたいと思います。



4



5

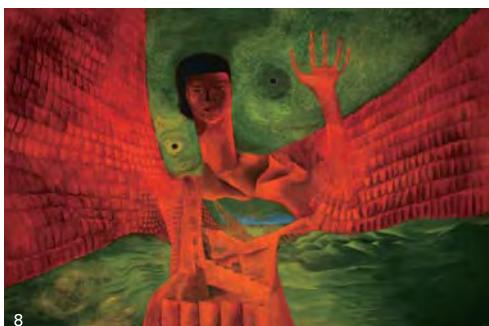


6

- 1.「ウルムチ23時」油彩、画布 1988(昭和63)年
- 2.「作品93」油彩、画布 1982(昭和57)年
- 3.「作品83」油彩、画布 1975(昭和50)年
- 4.「コロナ」油彩、画布 1958(昭和33)年頃
- 5.「侵害」油彩、画布 1979(昭和54)年
- 6.「幻影都市24時」油彩、画布 1995(平成7)年
- 7.「今日」油彩、画布 1990(平成2)年
- 8.「作品82」油彩、画布 1980(昭和55)年頃
- 9.「月のある齣展」油彩、画布 1990(平成2)年頃



7



8



9

●関連行事 ギャラリーコンサート

「小林ゆうこ JAZZ & BOSSA NOVA アフタヌーンコンサート」

小林ゆうこ(ジャズシンガー)／小林道夫(ギター)

12月6日(土) 15時開演 会場:萬鉄五郎記念美術館 入場無料

[主催] 萬鉄五郎記念美術館

[後援] 岩手日報社、岩手日日新聞社、盛岡タイムス社、河北新報社盛岡総局、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産經新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、花巻ケーブルテレビ、エフエム岩手、ラヂオもりおか、奥州エフエム、えふえむ花巻

[入館料] 一般／500(450)円 高校・学生／300(250)円 小・中学生／200(150)円

*()内は20名以上の団体料金

萬鉄五郎記念美術館

〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢5-135
TEL.0198-42-4402 FAX.0198-42-4405



・JR釜石線「土沢駅」から徒歩8分
・東北新幹線「新花巻駅」から車10分
・釜石自動車道「東和I.C.」から1km